

令和元年度 第3回運営委員会議事録

日時：令和元年7月11日（木） 19：30開始 21：00終了

場所：宮園小学校 ふれあいルーム

出席者：□校長□教頭□学級□保体□育成□執行部12名 計17名

1. 校長先生挨拶

- 警報で学校が休みになった場合は、どこか（夏休みや冬休み）で補填することになる。
- PTA活動ポイント制について、「何のために」「誰のために」ということをもう一度考えて、検討を深めてほしい。

2. 各委員会より

学級委員会

- 6/14（金）第3回学級委員会開催・7/5（金）第4回学級委員会開催
- 1～3年生PTCAの実施
 - ・1年生 6/1（土） ヤクルト知育教室
 - ・2年生 7/6（土） キンボール
 - ・3年生 6/15（土） 銭太鼓作り
- 4～6年生PTCAの予定（わいわいまつりの出し物） 実施日10/19（土）午前中
 - ・4年生 玉入れゲーム
 - ・5年生 スライム作り
 - ・6年生 魚釣りゲーム
- わいわいまつりについて
 - ・メニューの見直しで、「うどん」は人手を多く必要とするため廃止
 - ・新たに温めだけでできる「焼きそば」と「たこ焼き」をメニューに追加
それに伴い電子レンジの購入を検討中（レンタルでも値段は変わらない）
 - ・先生のエピソードクイズの作成
 - ・「おまつりじゃけん」を廃止するため、それに代わるお土産を検討中
 - ・10/9（水）8：45～ 食券集計作業予定
- 9/6（金）第5回学級委員会開催予定

保健体育委員会

- 救命講習について
 - ・講習中に、地域の方が腰を痛めて参加困難になり、帰宅されるという事案があった。
講習中の保険対応について確認すること。また、PTA活動の際の保険について知っておく必要がある。親と子は保険に入っている。
- 自主防災の方からPTAのプールの監視マニュアルを知りたいとの声が上がっている。どういう理由で必要なのかを確認し、個人情報のがのっていないところであれば渡してもよい。

●クリーン作戦について

- ・持参物は児童と保護者に分けて変更する。
- ・保護者は長子のクラスに参加する。
- ・受付後、各学年の清掃箇所へ移動し、各学年の先生の指示で開始する。
- ・終了の合図は教頭先生が放送を行う。
- ・昨年ごみ袋が不足したため、雑巾やごみ袋は持参してもらう。(袋の大きさは問わない)
- ・草刈り機で刈った草は虫がついていたり、皮膚を切ってしまう危険があるため、大人が袋に入れて、6年生はその袋を運ぶ。
- ・開始時刻が8時30分に変更になったため、保護者の受付は8時15分からに変更となる。
- ・執行部2名(渡邊会長・相良さん)は、6時15分からお手伝いをしてもらう。
- ・当日保体委員はフリーで動く。執行部は1・2年に3名、3～6年に2名ずつ、フリーで2名に分かれる。

●プール開放について

- ・今年度は監視員が集まらなかったため(応募0)、プール開放は中止

●運動会テント張りについて

- ・今年度は、テント張りに最後まで参加された方に場所取り券を配布する予定
- ・予算内で安全対策を考えている。(突風で飛ばされないためのペグ等)

●運動会PTA種目について

- ・参加の募集プリントを配布、回収し、男女で力加減を考え赤組白組に分ける予定

●市P連合会親睦競技大会について

- ・保護者2名と参加者が少ないため、保体委員で補えない場合、執行部にお願いすることもある。

●8/20(火)第4回保健体育委員会開催予定

育成委員会

●6/28(金)給食試食会を実施(7名参加)

●7/16(火)見守り隊会議予定

●7/27(土)宮園まるごと草刈り予定

●8月足型マークを設置予定

●登校指導について

- ・指導場所B地点は運動場の下となっているが、子どもが通るのは道路反対側の方が多いため、変更した方がよいのではないかと意見がある。
- ・運動場の下は見通しが悪く、自転車や車が一時停止せずに通ることも多く、とても危険なため今のままでよいとの意見もある。
- ・毎週月曜日に行わなくてもよいのではとの意見もある。
(結論)運動場の下と道路反対側それぞれに人を配置するか、また毎週月曜日に行くかについて持ち返って検討する。
- ・指導場所C地点は学校から歩いて行くまでにすれ違う子が多く、C地点で登校指導する時にあまり子どもが通らない(子どもの登校時間が早い)ため、ごみ当番のように当番表と旗を子どもも経路で回し、学校に集まらず直接C地点に行く方法かどうか。

(結論) 子ども経由で当番表と旗を回すのは紛失したりすることも考えられるため、現状通り学校に集まってから担当場所に行くことにする。

・無断で休んだ人がいる場合でも、場所は変わらず担当された場所で登校指導する。

●7/18(木)第3回育成委員会開催予定

3. 学校より

●クリーン作戦で、地域・保護者にはジュースが配付されるが、子どもたちにもジュース(紙パックでよい)を配付してほしい。子どもたちのジュースは教室で渡す。

●プール開放中止のお知らせはPTA(保健体育委員会)から出してほしい。

4. 執行部より

●LINEでのやり取りは、7:00~22:00で行う。

●PTAのパソコンのプリンターが使用不能となっている。古すぎて部品がないため購入する。

●PTA活動ポイント制についての議論内容

<ポイント制について>

・ポイント制が始まった経緯 平成23年度資料より

以前の「各委員会(広報以外)の下に所属において、各々の活動を所属の保護者が担う」としていた時期、次のような問題点があった。所属の保護者で、参加人数に入っても欠席する人がいて、欠席すればそれで終わり。その為、参加した人の負担が増えたり、他の所属の人が動員されたりと、保護者間で不公平感があり不満が出た。そこで、各活動にポイントをつけ、個々に参加してもらい、加算していく制度にした。

・以前の会長からは、元々ほどの行事に人がたくさん参加しているか知るためにポイント制が始まった、と聞いた。ポイントを貯めたから良いではなく、どの行事が本当にタメになっているのか、人が集まるのかを知るためのものだったよう。今は人集めのためにポイントをつける、という風になっている。

・ポイントをとった方に表彰をしていた時期もある。(表彰の仕方や無くなった経緯は不明)

・現在は、参加してポイントをもらうだけのシステム。

・ポイント計算したものは個人に返すのか?

→返さない。確認したい人には伝えるが確認にくる人は今のところいない。

・ポイント数について過去の資料には見直しをしていく、とあるが、見直しはされていない。

・ポイント獲得平均も長子数も徐々に減ってきている。

・役員の参加が多いが、今年度から役員数が減っていることも視野に入れたいといけない。

・「ポイントがあるからやる」「表彰されたいからやる」というのは本来の趣旨とは違う。

誰の為にやるのか→子供のため、仲間のためであり、そこに立ち返り本当にポイント制を続けるか検討が必要。

・ポイント集計データも過去の色々な行事の数と今の数は絶対数が違うので、多い、少ないが比較できないデータになっている。

・宮園小学校の保護者が参加せずよそを向いているということはないと思う。きちんと参加しているし、もっと大規模な学校でもPTAの奉仕作業の参加が一桁や十数人の所もある。

・ポイント制継続についても何か付加価値をつけるなり、案がないと継続は難しいのでは。

<継続推進派の意見>

- ・目標ポイントがあるから参加できるところは参加しよう、という、意識付けになる。
- ・一人一人が不公平感を持つ人はいるかもしれないが、PTA 活動に今までどれぐらいの参加率で出てきたのかという比較データとしては意味がある。
- ・代替案に意味があり、ポイント制よりも参加率が向上したのかどうかを検証するためにもポイント数や参加・不参加は確認、集計、グラフにし、参加率をみていかないとわからない。
- ・参加人数が少なくなっているというのは疑問。過去データをみると、中止行事があったり参加率が増えている行事もあり、一概に少なくなっているとは言えない。
- ・代替案をきちんと決めないと、ポイント制を廃止しても何も無いでは困る。
- ・来年30周年記念事業を控え、今年度変更をかけるのはリスクが高いのではないか。

<廃止推進派の意見>

- ・ポイントを獲得しても何も評価されない。ポイントの意味はない。
- ・最後の集計作業が2月や3月の忙しい時期で（新入生への説明会準備、総会前の準備等）その中で何も評価されないポイント集計をするのはムダではないか。
- ・ポイントをつけなくても、参加したかどうかは確認できる。
- ・集計やグラフ作成をするには、Excel 操作やグラフ作成が出来る人が必要になる。
- ・集計の仕方も、個人情報扱うのでメールや line で修正・確認できず手間がかかる。
- ・もっとシンプルな方法でやった方がよい。
- ・過去10年を振り返るとポイント獲得率は減ってきている。PTA 会員も減っている。今まで通り続けるのではなく、改革・見直しをした方がよい。

<代替案>

- ・全員参加型。
- ・必修行事と選択行事に分ける。
- ・運動会前日準備とクリーン大作戦はどちらか選択制。他の行事は学年で振り分け、1年から6年までの参加行事を事前に決める。全て選択制にすると自分が参加したいものだけに参加して他の活動の様子が分からないまま6年間が終わってしまう。「強制的でも、行ってみたら意外と良かった」という声も聞いた。（例：講演会に人数調整で参加したが、すごく良い講演で感動して泣いた、という人もいた。）振り分けの内容も、出来るだけ各学年の目的に合った様に分ける。色々な活動を経験してもらうことにより、PTA 全体のこともわかってもらえるのではないか。PTA 活動の参加・意欲向上のために、宮園小のロゴが入った軍手を渡し感謝を伝える。

- ・それぞれの意見があり、中間として多数決をとる。

どちらでもよい（代替案がきちんと出されていないため）3名

廃止12名

- ・次回、継続か廃止かの意思表示をする。廃止の人は代替案を考えてくる。
- ・役員数が減っているの、行事の数や内容の見直しが必要である。

(結論) 今後、9月を目処に議論を深める。

● 30周年記念について

・ 育成委員会…規模は縮小したい。校舎の屋根から撮影した写真の下敷きなどの記念品はほしい。

・ 学級委員会と保健体育委員会は、次回の委員会で検討する。

(結論) 今後、議論を深める。

5. 先送り課題

ポイント制存続の要否 30周年記念行事 執行部任期

次回、第4回運営委員会は9月12日(木) 19:30～ ふれあいルーム